

平成19年度当初予算（案）主要事業説明

一般会計

(03) 民生費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
1	ボランティア活動促進事業費	ボランティアの発掘・育成を図るため、入門講座や福祉ボランティア体験事業及び情報の提供、普及啓発を行う。 ・ボランティア活動啓発事業 2,609千円 ・ボランティア情報提供事業 511千円 ・夏休みボランティア体験事業 401千円	3,521	4,587	社会福祉課
2	保健・医療・福祉ネットワーク事業費	地域住民の自主的な福祉活動への助成や、市社会福祉協議会が実施している心配ごと相談事業に助成する。 ・地域ぐるみ福祉活動推進事業 9,605千円 ・心配ごと相談事業 4,087千円	13,692	14,180	社会福祉課
3	生活保護事業費	生活困窮者の保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、その自立助長を図る。	2,728,086	2,813,604	社会福祉課
4	障害者福祉事務費 (障害者自立支援等推進事業)	身体障害者グループホームを運営するNPO法人等に運営費の補助を行う。	8,520	11,020	障害福祉課
5	障害者福祉事務費 (自立支援給付事務処理システム事業)	障害者自立支援法に基づく障害福祉サービスに係る支給決定や請求・支払い等の事務処理を効率的に実施するため、サービス受給者を一元管理するためのシステムを構築・管理する。	25,686	68,551	障害福祉課
6	在宅障害者支援事業費	在宅の身体障害者の地域での社会参加を支援する。 ・福祉バス運行事業 4,211千円 ・音訳講座開催事業 94千円 ・手話講座開催事業 1,323千円 ・点訳講座開催事業 84千円 ・要約筆記講座開催事業 125千円	5,837	5,787	障害福祉課
7	心身障害者(児)福祉金支給事業費	心身障害者(児)の生活の激励と福祉の向上を図るため、福祉金を支給する。	145,000	165,380	障害福祉課
8	社会参加促進事業費 (心身障害者等共同作業所運営補助金)	心身障害者の自立と社会参加の促進や活動意欲の促進を図るため、通所による生産活動の機会を提供する共同作業所に対して運営補助を行う。	27,294	99,096	障害福祉課
9	特別障害者手当等支給事業費	在宅の常時特別な介護を要する重度心身障害者等に対し、その障害による負担の軽減を図るため、特別障害者手当等を支給する。	136,279	129,756	障害福祉課
10	重度心身障害者介護手当支給事業費	重度心身障害者を介護している者に介護手当(10千円/月)を支給する。	52,406	50,169	障害福祉課
11	重度心身障害者医療費助成事業費	重度心身障害者に対し、医療費を助成する。	413,762	408,017	障害福祉課
12	心身障害者福祉タクシー助成事業費	外出が困難な在宅心身障害者に対し、タクシー(月1,260円のタクシー券)又は自動車燃料の料金(月500円のガソリン券)を助成する。	43,000	42,916	障害福祉課
13	在宅障害者(児)デイケア事業費	在宅で障害者(児)を介護している家族等の介護者が、通院等により日中の介護が困難な時に、デイケア施設等に介護を委託する。	17,063	15,420	障害福祉課
14	障害程度判定審査会開催事業費	障害者の心身の状況に応じたサービスの支給決定を行うため、障害程度判定審査会を開催し、障害程度区分判定の審査を行う。	5,723	12,177	障害福祉課

一般会計

(03) 民生費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
15	身体障害者福祉事業費 (在宅重度身体障害者 住宅改善費助成金)	在宅の重度身体障害者に、既存の住宅を改善する経費の助成を行う。	18,500	26,610	障害福祉課
16	精神障害者福祉事業費 (精神障害者共同作業 所運営補助金)	精神障害者の自立と社会参加の促進や活動意欲の促進を図るため、通所による生産活動の機会を提供する共同作業所に対して運営補助を行う。	7,914	28,467	障害福祉課
17	精神障害者福祉事業費 (精神障害者共同作業 所等交通費助成事業)	共同作業所や授産施設に通所する精神障害者に通所交通費の一部を助成する。	2,801	4,235	障害福祉課
18	精神障害者福祉事業費 (精神障害者医療費助 成事業)	入院期間が継続して2年を超える精神障害者の保護者に、医療費の一部を助成する。	12,526	13,730	障害福祉課
19	自立支援給付事業費	障害者自立支援法に基づく自立支援給付を実施する。 ・居宅介護等事業 133,295千円 ・短期入所事業 10,679千円 ・児童デイサービス事業 11,401千円 ・生活介護事業 124,304千円 ・療養介護事業 39,663千円 ・施設入所支援事業 39,757千円 ・旧法施設支援事業 1,755,767千円 ・自立訓練事業 33,259千円 ・就労移行・継続支援事業 416,981千円 ・共同生活援助・介護事業 65,048千円 ・補装具給付事業 100,352千円 ・更生医療給付事業 98,908千円 ・富山型デイサービス推進事業 36,754千円	2,866,168	2,411,022	障害福祉課
20	地域生活支援事業費	障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業を実施する。 ・コミュニケーション支援事業 233千円 ・移動支援事業 2,079千円 ・日中一時支援事業 3,852千円 ・日常生活用具給付事業 78,509千円 ・相談支援事業 16,632千円 ・地域活動支援センター事業 159,472千円 ・更生訓練費給付事業 3,028千円	263,805	33,855	障害福祉課
21	障害者福祉プラザ運営 事業費 (身体障害者ディスア サービス事業)	在宅の重度身体障害者を対象に入浴、給食、介護、送迎等のサービスを提供する。 ・実施施設 富山市障害者福祉プラザ(委託先 富山市社会福祉事業団)	30,158	29,590	障害福祉課
22	障害者福祉プラザ運営 事業費 (障害者生活支援事業)	在宅の障害者を対象に機能訓練・日常生活訓練・ピアカウンセリング等のサービスを総合的に提供することにより、障害者やその家族の地域における生活を支援し、もって在宅の障害者の自立と社会参加の促進を図る。 ・実施施設 富山市障害者福祉プラザ	59,199	63,365	障害福祉課
23	知的障害児通園施設費 (恵光学園運営事業)	知的障害児通園施設において、通所の方法により必要な指導や訓練、相談、保護を行う。 ・実施施設 富山市恵光学園(定員36名) ・委託先 社会福祉法人 富山市桜谷福祉会	83,786	79,604	障害福祉課
24	知的障害児通園施設費 (障害児デイサービス 事業(桜谷福祉会 分))	在宅障害児に通園の場を設け、日常生活における基本動作の指導及び集団生活への適応訓練を行い、在宅障害児の福祉の向上を図る。 ・委託先 社会福祉法人 富山市桜谷福祉会	14,477	8,587	障害福祉課

一般会計

(03) 民生費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
25	知的障害児通園施設費 (日中一時支援事業 (桜谷福祉会分))	在宅障害児を対象として、日中一時的に介護を実施することにより、心身障害児の生活の質の向上・介護者の負担軽減、不安解消を図るなど在宅障害児に対する地域療育機能の一層の充実を推進する。 ・委託先 社会福祉法人 富山市桜谷福祉会	1,168	1,049	障害福祉課
26	知的障害児通園施設費 (障害児(者)地域療育等支援事業)	在宅障害児(者)のライフステージに応じた地域生活を支援するため、療育・相談体制の充実を図るとともに、各種福祉サービスの提供の援助・調整を行うことにより、在宅障害児(者)及びその家族の福祉の向上を図る。 ・委託先 社会福祉法人 富山市桜谷福祉会	10,200	8,545	障害福祉課
27	知的障害児通園施設費 (発達障害者支援体制整備事業)	自閉症、アスペルガー症候群等の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害等の発達障害を有する障害児(者)について、幼児期から成人期までの各ライフステージに対応する一貫した支援体制の整備を図る。 ・委託先 社会福祉法人 富山市桜谷福祉会	5,600	5,600	障害福祉課
28	私立保育所等補助事業費 (運営費等補助事業 (認可施設))	私立保育所の質の高い保育サービスの提供と保育所運営の円滑化を図る。 ・給与改善事業 41,724千円 ・雇用環境向上事業 11,325千円 ・職員補充事業 51,185千円 ・保育環境向上事業 33,533千円	137,767	139,647	こども福祉課
29	(新規事業) 私立保育所等補助事業費 (職員配置向上事業費補助)	私立保育所における職員配置の向上を図るため、富山市の保育士配置基準と同様の配置を行う私立保育所に対して、人件費の助成を行う。	32,965		こども福祉課
30	私立保育所等補助事業費 (特別保育事業費補助 (補助))	多様な保育事業に対応するため、私立保育所が実施する特別保育事業に対し助成を行う。 ・延長保育促進事業 199,130千円 ・一時保育促進事業 26,460千円 ・休日保育事業費 13,104千円 ・障害児保育事業 38,610千円 ・乳児保育保健対策事業 35,640千円 ・地域活動事業16,956千円 ・東海北陸保育研究大会事業 500千円	330,400	326,448	こども福祉課
31	私立保育所等補助事業費 (特別保育事業費補助 (単独))	多様な保育事業に対応するため、私立保育所が実施する特別保育事業に対し助成を行う。 ・延長保育促進事業(夜間型) 1,128千円 ・年末年始保育サービス事業 2,720千円 ・年度途中入所対応事業 44,550千円	48,398	41,398	こども福祉課
32	私立保育所等補助事業費 (地域子育て支援事業費補助)	未就学児童とその保護者を対象とする親子サークル事業を実施する私立保育所に対し助成を行う。	4,620	3,960	こども福祉課
33	私立保育所等補助事業費 (施設整備事業費補助)	児童の受入数を拡大するために施設整備を行う私立保育所に対して補助を行う。 ・わかさ保育園トイレ改修 7,353千円 ・わかば保育園トイレ改修 4,882千円 ・萩浦保育園施設整備 800千円 ・光陽もなみ保育園トイレ整備等 1,833千円	14,868	11,666	こども福祉課
34	私立保育所等補助事業費 (公立保育所民営化事業(私立保育所等補助事業費))	多様化する保育ニーズに対応するため、市立保育所を民営化し、特別保育等の充実を図る。 ・保育引継事業 8,884千円 ・職員派遣事業 86,880千円 ・大型遊具整備事業 3,000千円	98,764	59,575	こども福祉課

一般会計

(03) 民生費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
35	児童健全育成事業費 (地域ミニ放課後児童 クラブ事業費)	既に実施している「地域児童健全育成事業」及び「放課後児童健全育成事業」の実施基準に満たない利用人数や開催日数などの場合でも、町内会やボランティア団体等が地域において自主的な子どもの居場所づくりを推進する場合に支援を行う。	4,000	2,000	こども福祉課
36	児童健全育成事業費 (地域児童健全育成事 業運営費)	小学校の余裕教室等の公共施設を活用して、子ども達の自主的な遊びの場の提供を行う。 ・実施箇所 58箇所 ・実施時間 小学校の放課後等から概ね5時 まで ・開催日数 年間200日以上 ・対象児童 小学生	128,684	125,347	こども福祉課
37	児童健全育成事業費 (放課後児童健全育成 事業運営費)	放課後児童健全育成事業を実施する社会福祉法人等に運営費の助成を行う。 ・実施箇所 11箇所 ・実施時間 平日は放課後から午後7時まで 学校休業日は午前8時～午後7時 ・開催日数 年間291日以上 ・対象児童 保護者が仕事等により昼間家庭 にいない小学校1～3年生	30,440	25,842	こども福祉課
38	(新規事業) 子育て支援事業費 (子育てサロン事業費)	地域の身近な施設に「子育て相談員」を配置し、子育て相談や援助、地域の子育て情報の提供等を行う事業に要する経費を助成する。 週24時間以上(5団体)4,245千円 週18時間以上(1団体)637千円 週12時間以上(3団体)1,275千円	6,157		こども福祉課
39	児童手当支給事業費	少子化対策の一環として、子育て家庭の経済的な負担の軽減等を目的として児童手当を支給する。(所得制限あり) ・対象児童 0歳から小学校修了まで ・3歳未満の第1,2子の支給月額改定 月額5,000円から月額10,000円へ	3,113,470	2,707,510	こども福祉課
40	私立保育所管理運営費	私立保育所の最低基準を維持するため、児童福祉法に基づき管理運営委託料を支払う。	3,442,912	2,954,000	こども福祉課
41	母子等福祉事業費 (母子家庭自立支援事 業)	母子家庭の母等の就業を効果的に促進し、母子家庭の生活の安定と児童の福祉増進を図る。 ・自立支援センター事業2,003千円 ・母子家庭自立支援給付金事業12,536千円	14,539	15,563	こども福祉課
42	乳幼児医療費助成事業 費	乳幼児の保護者に対し、医療費を助成することにより、乳幼児の健やかな成長を図り、乳幼児の福祉の増進に寄与する。	910,374	953,840	こども福祉課
43	妊産婦医療費助成事業 費	妊産婦に対し医療費を助成する事によりその疾病の早期発見と適切な医療の確保を図り、もって母子保健の向上と福祉の増進に寄与する。	63,424	70,543	こども福祉課
44	子育て短期支援事業費	保護者が、家庭における養育が一時的に困難となった場合に、児童養護施設等において、一定期間、養育・保護することにより、これらの児童及びその家庭の福祉の向上を図る。	257	191	こども福祉課
45	児童扶養手当支給事業 費	母子家庭の生活安定と自立の促進、児童の福祉向上を図るため、児童扶養手当を支給する。(所得制限あり)	1,065,381	1,075,896	こども福祉課

一般会計

(03) 民生費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
46	ひとり親家庭等医療費 助成事業費	ひとり親家庭等に対し、医療費を助成することにより、生活の安定と福祉の増進を図る。	229,012	248,683	こども福祉課
47	特別保育事業費	多様化する保育ニーズに対応するため、市立保育所において延長保育・一時保育・地域活動事業・親子サークル・世代間交流事業・障害児保育を実施する。	181,612	173,935	こども福祉課
48	保育所施設整備費	入所児童の安全で快適な保育環境の整備を行う。 ・愛宕保育所給水管腐食漏水改修等 2,800千円 ・調理用機械器具購入費 2,300千円 ・給食備品更新に伴う軽易工事費 500千円 ・愛宕保育所外壁落下防止・一部防水改修 500千円 ・庁用器具費等 2,621千円 ・保育所調理室ドライシステム化工事に係る ・給食配送委託料 2,400千円	11,121	51,930	こども福祉課
49	(新規事業) 保育所施設整備費 (乳児室増改築工事事業)	大沢野北部保育所の乳児室増築及び既設施設改修工事を行い、生後8週保育が可能な体制を整備する。	25,220		こども福祉課
50	(新規事業) 保育所施設整備費 (自動体外式除細動器 (AED)整備事業)	H21年までの3か年計画で、市立保育所に自動体外式除細動器(AED)を整備する。	4,140		こども福祉課
51	病児・病後児保育事業費 (乳幼児健康支援一時預かり事業費)	保護者の子育てと就労の両立支援のため、集団保育が困難な病気回復期や回復期に至らない児童の一時預かりを行う。	19,627	11,500	こども福祉課
52	(新規事業) 病児・病後児保育事業費 (保育所自園型病児・病後児保育事業)	子どもが保育中に微熱を出すなど体調不良となっても保護者がすぐに迎えに来ることが出来ない場合に、保育所に配置されている看護師等を活用して緊急的な対応を図る。	15,264		こども福祉課
53	地域子育て支援事業費	親子サークル(年間30回以上)を開催し、子育ての不安の解消や親同士や地域との交流を通して、地域において安心して子どもを生み育てることができる環境づくりを図ることを目的とする。	5,275	5,486	こども福祉課
54	(新規事業) 児童館(センター)運営事業費 (児童館(センター)通年開館事業費)	利用者のニーズに対応した一層の子育て支援を行うため、地域の主な児童館(中央、大沢野、婦中中央)を日曜日なども開館し、通年開館を行う。	7,130		こども福祉課
55	(新規事業) 自動体外式除細動器 (AED)整備事業 (児童館(センター)運営事業費)	H21年までの3か年計画で、児童館に自動体外式除細動器(AED)を整備する。	920		こども福祉課

一般会計

(03) 民生費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
56	児童館(センター)施設整備費	老朽化した児童館の整備を行う。 五福児童館の改築工事 (五福公民館及び五福地区センターとの合築、平成19年度・20年度の継続事業) ・延床面積 約410㎡ ・子育て支援室、図書室・学習室、遊戯室、児童室、幼児室、事務室等 (工事請負費 93,702千円) 既存施設(蜷川・山田児童館)の維持管理費。	93,856	230,673	こども福祉課
57	(新規事業) 自動体外式除細動器(AED)整備事業 (児童文化センター運営事業費)	H20年までの2か年計画で、児童文化センターに自動体外式除細動器(AED)を整備する。	230		こども福祉課
58	敬老事業費 (100歳長寿者祝事業)	100歳の方に対して誕生日に長寿を祝い、祝い金(5万円)を贈る。	4,757	4,661	長寿福祉課
59	敬老事業費 (敬老福祉金支給事業)	88歳(米寿)の高齢者に敬老福祉金(5,000円)を贈る。	7,416	6,475	長寿福祉課
60	老人医療費助成事業費	60歳以上の重度障害者及び65歳以上の中度・軽度障害者について、一部負担金等の助成を行う。	1,399,464	1,389,650	長寿福祉課
61	老人保護措置費 (要支援・要介護高齢者ミドルステイ事業)	介護保険制度の支給限度額を越えた短期入所生活介護事業の給付を行う。(最長三ヶ月)	11,812	28,979	長寿福祉課
62	老人日常生活用具給付等事業費 (緊急通報装置設置事業)	緊急時の備えとして65歳以上のひとり暮らし高齢者等に緊急通報装置を貸与する。	32,348	32,629	長寿福祉課
63	ひとり暮らし高齢者対策費 (「食」の自立支援事業)	在宅のひとり暮らし高齢者等に配食サービス等を行い、自立と生活の質の確保及び保健予防を図る。	32,503	38,730	長寿福祉課
64	ねたきり高齢者対策費 (ねたきり高齢者等おむつ支給事業)	在宅のねたきり高齢者等に対しておむつ引換券を支給し、介護者の労苦と経済的負担の軽減を図る。	83,465	82,428	長寿福祉課
65	ねたきり高齢者対策費 (ねたきり防止等住宅整備事業)	身体機能が低下しても在宅で生活が送れるよう高齢者向けの住宅整備費用に対して助成を行う。	43,650	62,000	長寿福祉課
66	ねたきり高齢者対策費 (移送サービス事業)	移送用車両(リフト付車両等)により、利用者の居宅と病院等との間を移送する。 委託先：富山市社会福祉協議会	6,817	6,601	長寿福祉課
67	高齢者生きがい対策費 (高齢者ふれあい入浴事業)	高齢者に入浴利用券を配布するなど、語らいの場の提供と身体健康促進を図る。	134,000	133,694	長寿福祉課

一般会計

(03) 民生費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
68	高齢者生きがい対策費 (シニアライフ講座運営事業)	高齢者が趣味活動又は創造活動又は健康活動に自主参加し、高齢期の余暇活動能力を身につけることにより、健康と生きがいを高める。	17,867	18,947	長寿福祉課
69	高齢者生きがい対策費 (高齢者ぬくもりの湯サロン事業)	公衆浴場において高齢者が休憩、団らん、交流ができる場所の整備や生きがいづくり活動などに補助し、高齢者の交流、集いの場の整備を促進する。 ・施設整備補助 補助限度額 1件 5,000千円 補助率1/2 ・運営費補助 補助限度額 1会場 120千円	2,000	6,200	長寿福祉課
70	在宅福祉推進事業費 (外出支援タクシー券事業)	要介護1以上の方の外出を支援するため、割引きタクシー券を支給する。 ・利用者負担7割、市負担2割、タクシー会社負担1割	15,197	30,339	長寿福祉課
71	在宅福祉推進事業費 (ひとり暮らし高齢者除雪扶助)	ひとり暮らし高齢者世帯に対し、除雪に要した経費の10分の9に相当する額を扶助する。	802	801	長寿福祉課
72	認知症・ねたきり高齢者介護手当支給事業費	在宅の痴呆性高齢者・ねたきり高齢者等を常時介護する者に介護手当(1万円/月)を支給する。	144,763	157,512	長寿福祉課
73	自立支援サービス事業費 (軽度生活援助事業)	在宅で生活する高齢者に対して、軽易な日常生活上の援助を行う。	3,237	3,697	長寿福祉課
74	(新規事業) 後期高齢者医療準備事業費	75歳以上の後期高齢者医療制度の準備を行う。	3,680		長寿福祉課
75	(新規事業) 後期高齢者医療広域連合負担金	75歳以上の後期高齢者医療広域連合へ富山市分の負担金を支払う。	173,737		長寿福祉課
76	特別養護老人ホーム建設助成事業費	特別養護老人ホームの整備を行う社会福祉法人に対して助成する。 ・特別養護老人ホーム「晴風荘」増改築事業 平成18年度(50%)、19年度(50%)の2カ年で既存施設50床を移転増改築し70床を整備する。 設置者：(福)幸恵会 場所：富山市水橋辻ケ堂地内 概要：特養70床 ショート10床 デイサービス定員25人 ・特別養護老人ホーム「光風苑」改修事業 従来型多床室等を個室・ユニットに改修する。 設置者：(福)光風会 場所：富山市蛸川地内 概要：従来型多床室30床、従来型個室2床 個室・ユニット化32床	173,139	138,945	介護保険課
77	パワーリハビリテーション事業費	脳卒中や筋・骨格関連疾患等の疾病別にパワーリハビリテーションを試行的に実施し、効果的な介護予防サービスの普及・啓発を図る。 ・パワーリハビリテーションの実施 5会場×1クール(週2回・3ヶ月)	5,484	6,472	介護保険課
78	介護予防拠点整備事業費	介護予防拠点の整備を行う社会福祉法人等に対して助成する。 ・介護予防拠点の整備(5圏域)	37,500	37,500	介護保険課

一般会計

(03) 民生費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
79	地域密着型サービス等の拠点整備事業費	地域密着型サービス等の拠点の整備を行う社会福祉法人等に対して助成する。 公募事業分(補助) ・小規模多機能型居宅介護拠点(6圏域) ・小規模特別養護老人ホーム(1圏域) ・認知症高齢者グループホーム(2圏域) ・認知症対応型デイサービスセンター(2圏域) 地域密着型サービス運営委員会の開催 4回	200,487	140,064	介護保険課
80	富山型デイサービス施設支援事業費	高齢者、障害者等が住み慣れた地域において、家庭的できめ細かなケアを受けられるよう、富山型デイサービス等の整備を行うNPO法人・法人等に対し助成する。 富山型デイサービス施設整備事業 1か所 富山型デイサービス住宅活用施設整備事業 ・住宅等改修 1か所 ・機能向上(改修) 2か所 ・機能向上(環境改善備品等) 2か所	20,800	25,600	介護保険課
81	介護あんしんアパート整備事業費	高齢者がきめ細かなケアを受けながら暮らせるよう、小規模多機能事業所に併設した、低廉な家賃の高齢者向けの住まいの整備を行う社会福祉法人等に対し助成する。 ・介護あんしんアパートの整備 20戸×1ヶ所	20,000	20,000	介護保険課
82	(新規事業) 社会福祉士養成実習モデル事業費	県外から社会福祉援助技術現場実習生を受け入れ、的確な指導に努めることにより、福祉に関わる人材の確保・育成を図るとともに、本市の魅力を全国に発信する。	5,045		介護保険課
83	子育て支援事業費 (子育て支援センター事業)	専門の子育て相談員を配置し、育児不安の相談、指導など子育てで家庭への支援を図る。 ・子育て支援センター5か所	21,718	23,266	子育て支援センター
84	(新規事業) 子育て支援事業費 (子育て支援センター通年開館事業)	祝日、月曜日も開館し、子育てサロンを開催するなど、より一層の子育て支援に努める。	1,092		子育て支援センター
85	子育て支援事業費 (24時間子育て相談電話対応事業)	子育てで不安を持つ親やその家庭に対して24時間対応で電話相談を実施し、子育てで不安の軽減を図る。	7,230	7,500	子育て支援センター
86	(新規事業) 子育て支援事業費 (子育て支援隊事業)	子育て支援センター未設置地域の公民館等に「子育て支援隊」として出向き、子育て支援の機会を設けるとともに、「子育て支援隊」等の活動に参加する子育てボランティアを養成する。 ・大山、山田、細入地区(年18回)	1,029		子育て支援センター
87	市民生活一般管理費 (相談事業費)	市民が生活するうえで起こる様々な問題の解決を図るため、弁護士、司法書士等の専門家による特別相談を実施する。 ・法律相談(週2回)、行政相談(週1回) ・なやみごと人権相談、行政書士相談(各月2回) ・国税相談、公証相談、登記、表示登記相談、 ・建築相談、サラ金相談(各月1回)、 ・暴力に関する困りごと相談(年3回) ・婦中総合行政センター 法律相談(各月1回)	3,509	3,661	市民生活相談課
88	行政苦情オンブズマン事業費	市政に関する市民の苦情を、公正かつ中立的な立場で簡易迅速に処理することにより、市民の権利利益の擁護を図る。	3,124	3,144	市民生活相談課

一般会計

(03) 民生費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
89	人権擁護啓発費	「富山市人権啓発フェスティバル」を開催するなど、広く人権尊重思想の普及・啓発を図る。また、北朝鮮人権侵害問題啓発週間の周知を図る。	3,854	3,817	市民生活相談課
90	まちの環境美化推進事業費	まちの環境美化条例に基づき、環境美化への意識啓発を行うほか、落書き消し隊への支援や「ふるさと富山美化大作戦」を通して、まちの環境美化を推進する。 ・落書き消し活動と落書き消し隊への支援 ・「ふるさと富山美化大作戦」の実施	6,366	7,245	生活安全交通課
91	交通安全啓発費 (交通安全意識啓発事業)	幼児や高齢者向けに交通安全教室を開催し、また、交通安全市民大会や交通安全メッセージコンクール等を通して市民の意識啓発を図る。 ・幼児交通安全教室・シルバー交通安全教室の開催 ・参加・体験・実践型交通安全教室の開催 ・交通安全アドバイザー等による高齢者宅への訪問指導	5,867	7,140	生活安全交通課
92	交通安全啓発費 (高齢者運転免許自主返納支援事業)	運転に不安を持つ高齢者に、車に代わる公共交通機関の費用等を支援することで、運転免許の自主返納を促し、高齢者の交通事故の防止を図る。 ・公共交通機関(バス、ライトレール、JR等)利用にかかる費用の助成 ・運転免許に代わる身分証明書の取得に係る費用の助成	5,000	982	生活安全交通課
93	交通安全啓発費 (違法駐車等防止事業)	改正道路交通法の施行に伴い、昨年6月に富山中央警察署に駐車監視員が導入されたことから、連携して違法駐車防止重点地域内で指導・啓発を行い、違法駐車解消と円滑な道路交通の確保を図る。	4,503	5,541	生活安全交通課
94	放置自転車対策費 (自転車駐車場整理事業)	自転車放置禁止区域での移動指導や放置自転車の撤去のほか、JR駅等の自転車駐車場の管理を行うとともに、県五福公園内に新たに自転車駐車場を設置し、放置自転車の防止を図る。	25,748	22,686	生活安全交通課
95	市民ボランティア推進事業費	ボランティア情報の収集、提供を行うとともに市ボランティアセンターが行うボランティアサポーター育成事業等を支援し、市民のボランティア活動の推進を図る。また、災害時にボランティア活動が円滑に行われるよう体制の構築に努める。 ・ボランティア情報収集提供事業 ・災害ボランティアネットワーク事業 ・ボランティアセンター支援やボランティアサポーターの育成支援	2,389	2,518	男女参画・ボランティア課
96	協働推進事業費 (富山市公募提案型協働事業)	地域の様々な課題解決に向け、市民団体等から事業提案を公募し、提案団体と市が共に取り組む協働事業を推進する。	986	1,100	男女参画・ボランティア課
97	(新規事業) 協働推進事業費 (協働推進講座開催事業)	協働の担い手を育成し、協働事業の推進を図るため、講座を開催する。	140		男女参画・ボランティア課
98	青少年育成事業費 (青年元気塾開催事業)	青年の資質を高め、まちづくりに自ら行動を起こす次世代の地域リーダーを養成する。 ・企業の経営者等を講師とした、ゼミナール形式によるまちづくり研究 ・企画会議によるまちづくりへの提案	660	660	男女参画・ボランティア課
99	青少年育成事業費 (青年男女の出会い創出事業)	青年男女の出会いの機会を創出するため、青年自らの企画運営により開催する。	700	700	男女参画・ボランティア課

一般会計

(03) 民生費

(単位：千円)

	事業名	概要	19年度 予算額	18年度 予算額	所管
100	男女共同参画社会推進事業費 (男女共同参画プラン推進事業)	男女がそれぞれ個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会に向けて「富山市男女共同参画プラン」に基づき、各種事業を実施する。 ・男女共同参画に関する情報交流誌、小学生向け啓発冊子の発行 ・男女共同参画レターコンクールの実施 ・富山市男女共同参画推進地域リーダー活動支援 ・男女共同参画に関する出前講座の開催	4,394	4,398	男女参画・ボランティア課
101	男女共同参画社会推進事業費 (日本女性会議開催事業)	市民が主体となった実行委員会との連携により平成20年度に開催する日本女性会議の諸準備を進める。 ・実行委員会の運営 ・広島大会視察及びアピールイベントの実施 ・大会詳細計画の策定 ・広報活動の展開 ・男女共同参画とやま市民フェスティバルの開催	7,000	5,079	男女参画・ボランティア課
102	富山市男女共同参画推進センター事業費	男女共同参画に係る学習啓発事業、相談事業、情報提供事業等を実施するとともに男女共同参画を推進する団体の育成を図る。	26,343	33,523	男女参画・ボランティア課
103	市役所出前講座事業費	市職員が市民の元へ出向き、市の行政情報等を提供し、市民主体のまちづくりを推進する。 ・平成18年度 113講座 4月から12月実績 延べ422講座 16,645人受講	485	486	男女参画・ボランティア課
104	消費生活対策事業費 (消費生活啓発相談事業費)	消費生活専門相談員を配置し悪質商法の被害や消費者トラブルの相談を行うとともに、新たに弁護士による法的な意見や助言を仰ぎ、相談者の擁護に努める。また、消費生活に関する最新情報の提供や消費生活講座を積極的に開催し消費者の自立支援を推進する。	6,375	6,407	消費生活センター
105	消費生活対策事業費 (家庭用品再利用推進事業費)	家庭用品の修理や正しい使い方の相談を実施し、市民に「家庭用品の再利用と消費節約」の思想普及を図る。 ・開催回数 6回	635	712	消費生活センター
106	計量検査事業費	適正な計量の実施を確保するため、計量器の定期検査や事務所・店舗に立ち入り、特定計量器(ガスメーター・燃料油メーターなど)並びに商品の量目検査・指導を実施するほか計量モニター制度を実施し消費者の適正計量の認識や計量思想の普及と高揚を図る。	2,161	2,180	消費生活センター